

福祉情報

ふれあい

～第100号記念～

“やあ こんにちは!”

西区社協広報紙「ふれあい」の本号は、昭和56年の創刊号発行から数えて100回目の発行となりました。この間、年に数回の発行ではありますが、西区在住の皆様方にこの紙面を通じて、社会福祉協議会の活動紹介を中心に、地域福祉や「福祉のまちづくり」に関する様々な情報を提供させていただいてきました。創刊号の片隅に小さく書かれた「高齢化社会」の言葉は、今では「超高齢化社会」の言葉に変わりつつあります。微力ではありますが、これからも地域福祉のアンテナ的な役割が果たせ、少しでも皆様方のお役に立てるように努めていく所存です。

(西区社会福祉協議会 会長 東 友一)

西区社協だより「ふれあい」は、今年で29歳になります。取り置きは創刊号（昭和56年3月15日発行）からあります。大きさは第9号まではB5判でした。第10号からはA4判になり今日に至っています。

第4号によると、当時の仁井田会長が、「昭和59年1月19日、厚生大臣の認可を得、2月15日に設立登記を完了して、社会福祉法人広島市西区社会福祉協議会として新しく発足することになりました」とあいさつされています。



当時事務局は、西区中広町1丁目の広島市社会福祉センター中広会館内にありました。平成10年4月1日、西区地域福祉センターが現在の西区福島町2丁目に新設され、西区社協も同ビルの4階に移転しました。

第34号から本誌1面で「シリーズ やさしい人が好き」が始まり、12年続き第79号の46回で終了し、第80号からは「やあ こんにちは!」シリーズとなり今日まで一面を飾っています。



広報委員会風景

※「やあ こんにちは!」で取り上げたい西区内の人・モノ・団体等がありましたら、西区社会福祉協議会まで情報をお寄せ下さい。この広報紙は共同募金配布金により作成しました。

この広報紙は、共同募金配分金により作成しました。

平成22年度 主要事業計画・収支会計予算

基本方針

本年度は、「西区地域福祉活動第5次5か年計画」の3年目にあたり、計画を基に、地区社協と協働による、「福祉のまちづくりプラン策定支援指定地区事業」及び小地域の「地域活動拠点整備事業」の推進に努めます。また、賛助会員・特別賛助会員の拡大、共同募金運動強化への協力等により、自主活動財源の一層の確保に努めます。

法人運営事業

役員研修・職員研修・会議の開催
自主財源の醸成

企画・広報事業

広報 社協だより「ふれあい」の発行
福祉大会・福祉まつりの開催

地域福祉活動推進事業

地区社協の育成
福祉のまちづくり事業の推進
地域福祉推進委員の設置
地区社協役員研修会の開催



福祉推進事業

児童（子育て支援）
老人（在宅高齢者支援・在宅介護者支援）
障害児者（社会参加活動の推進等）
母子・父子（ひとり親家庭親子の集い）

部会・委員会

総務部会・事業部会・委員会の開催

ボランティアセンター活動事業

各種ボランティア講座・研修会の開催
ボランティアセンター通信「ボランティアしんぶん」の発行
福祉教育推進事業の実施
学校等における福祉教育推進事業の推進・協力
ヤングボランティア育成事業の実施

共同募金配分金事業

在宅介護者の集い・障害児者交流事業・ひとり親家庭親子の集い

相談援助事業

日常生活自立支援事業の実施
福祉サービス利用援助事業への協力

貸付事務事業

生活一時・母子家庭等緊急貸付事業
生活福祉資金の相談・貸付

市受託事業・指定管理事業

地域福祉センターの管理・運営
広島市障害者（児）社会参加支援ガイドヘルパー派遣事業

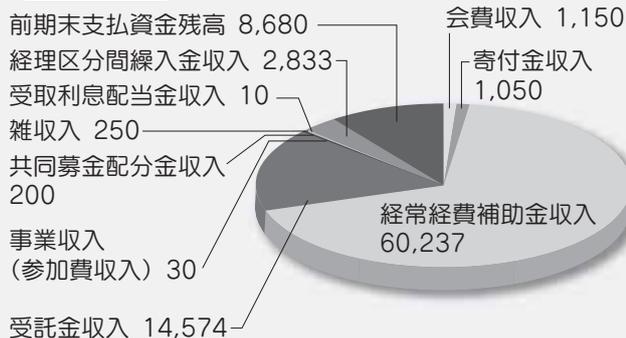
その他の事業

共同募金会西区分会への協力等

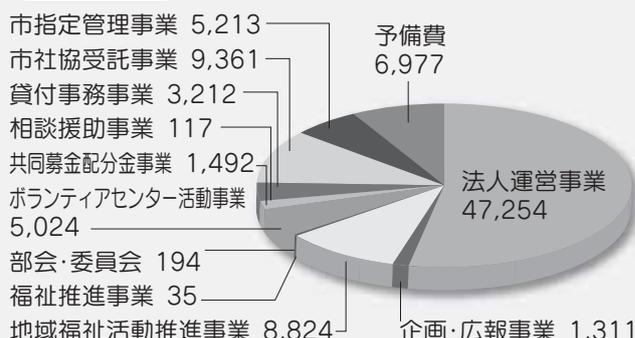
収支会計予算

単位：千円

収入の部

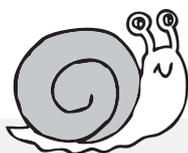


支出の部



経常収入計 89,014千円

経常支出計 89,014千円



お財布から

コロコロコロッと 愛が生まれます!!

みなさまのあたたかいお気持ちは、
西区内の地域福祉活動を推進する
貴重な財源として有効に使わせて
いただきます。

ご加入ありがとうございました

<賛助会員・特別賛助会員 加入者ご芳名> (H22年3月1日~H22年5月31日)

<賛助会員>

森崎 晋介様 武内 勝興様 檜山 ミサコ様 植野 純夫様 松山 宗治様

<特別賛助会員>

古田台学区社会福祉協議会様 大芝地区社会福祉協議会様 西区母子寡婦福祉会様
天満宮様 天満・中広地区青少年健全育成連絡協議会様



ご加入くださるには

賛助会員
1口=2,000円



個人対象

何口でもご加入いただけます

特別賛助会員
1口=5,000円



企業・団体等対象

郵便振替口座
01350-9-16537
社会福祉法人 広島市西区社会福祉協議会

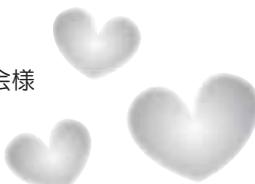
(振込手数料不要の払込取扱票がありますので、本会にお問合せ下さい。)

ご寄付ありがとうございました

<寄付者ご芳名> (H22年3月1日~H22年5月31日)

<一般寄付>

打越 勲様 小橋 敏幸様
明るい社会づくり運動西区協議会様
生涯スポーツダンス研究会様
カナリア大正琴同好会様
カナリアカラオケ同好会様



※平成21年度賛助・特別賛助会員の加入状況

賛助会員 **51件 167,430円**

特別賛助会員 **51件 848,000円**



※営利法人の場合は、法人税法第37条による額が損金算入されます。
個人の場合は、所得税法第78条により寄付金控除が受けられます。

☆あなたのまちでも きいてみよう・やってみよう

身近なところで車いすを利用されている方をみかけることが多くなりましたね。

『歩道に上がれなくて困っている方に出会った』『おじいちゃんやおばあちゃんと一緒に出かけたいな』そんな時、操作のコツを知っていたら、手をそっとさしのべることができるのではないのでしょうか。

地域の行事、子ども会の行事などで車いす体験のプログラムを企画してみませんか？

西区社会福祉協議会に登録しているボランティアグループが、会場に向いて操作のコツ・体験のお手伝いをします。お気軽にご相談ください。

車いす体験講座



★ご利用ください! 車いす (無料)

外出・通院などで一時的に車いすを必要とされる方のために、車いすの貸し出しを行っています。西区の社会福祉協議会の事務局までお問い合わせください。(☎294-0104)

ボランティアセンター通信

2010年(平成22年)6月号 No.81

西区ボランティアセンター (広島市西区社会福祉協議会)

夏休みヤングボランティア育成講座 2010

西区社会福祉協議会では、西区内の保育園・高齢者施設等の協力を得て「ヤングボランティア育成講座」を開催します。施設での実際の体験等を通して、福祉についての理解を深め、ボランティアを始めるきっかけにしてみませんか？ 今年の夏もたくさんの学生等の皆さんの参加をお待ちしています。

- ◆実施期間 平成22年8月2日(月)～平成22年8月24日(火)
参加日数はオリエンテーションとまとめの会を含め5日間程度となります。
 - ◆参加対象 西区に通学、またはお住まいの中学生から25歳までの方
 - ◆参加費 280円 (ボランティア活動保険料に充当します)
 - ◆参加定員 50名 (定員になり次第締め切り)
 - ◆申込締切 平成22年7月20日(火)まで
- ※日程等参加申し込みについての詳細は、電話・FAX・E-mail等でお問合せ下さい。
- ◆お問合せ先 西区社会福祉協議会
TEL 294-0104 FAX 291-7096
E-mail:nishi@shakyohiroshima-city.or.jp



スケジュール

8月2日(月)10:00～15:30
(会場) 西区地域福祉センター

全員参加

オリエンテーション

午前：受付・全体説明

保育園・福祉施設からのお話

午後：ヤングボランティアグループの紹介など

8月3日(火)～8月23日(月)
体験日時および会場は、体験先により異なります。

各自選択した日程 (3日間程度)

体験実習など

☆各自選択した保育園・福祉施設・行事の体験
《体験実習先》

保育園・高齢者施設・障害者施設・
子育て支援事業・障害児者夏休み教室等

8月24日(火)10:00～12:30
(会場) 西区地域福祉センター

全員参加

まとめの会

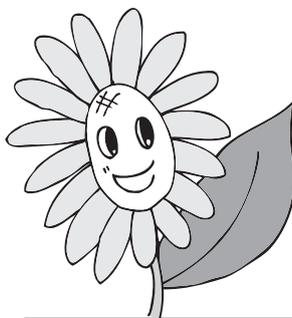
夏休みヤングボランティア育成講座2010に参加して感じたことを話し合おう!!

西区社協・西区ボランティアセンターはここです



交通機関

- ・(JR) 山陽本線西広島駅下車……………徒歩13分
- ・(広電電車) 市内線福島町電停下車……………徒歩4分
- ・(広電・広島バス) 西区役所前バス停下車……………徒歩4分
- ・(広電バス) 観音小学校前バス停下車……………徒歩4分
- 旭橋入口バス停下車……………徒歩10分



平成21年度の体験先

区内市立保育園 (11園) ほか

編集・発行

社会福祉法人 広島市西区社会福祉協議会/広報委員会
〒733-8535 広島市西区福島町二丁目24番1号
西区地域福祉センター4階

TEL 294-0104 FAX 291-7096

E-mail nishi@shakyohiroshima-city.or.jp